

山口ひろゆき 活動レポート

長生村議会議員

キラリ輝く 長生村を!

こどもたちに輝く未来を!



HP &
E-MAIL

事務所 〒299-4332
千葉県長生郡長生村金田2,873
電話(FAX) 0475-32-1590
ホームページ <http://www15.plala.or.jp/hiroyuki/>
E-mail y-hiroyuki@zpost.plala.or.jp

発行 山口ひろゆき後援会
責任者 会長 芝崎 周一
印刷 株式会社 豊文堂



築山より高い景色は最高!

小雨交じりと肌寒さを感じるあいにくの天候にも関わらず、多くの親子連れが訪れていました。「体験・遊び・創作・読み聞かせ・販売」などの各コーナーが設けられており、子どもたちも、毎年楽しみにしている様子が随所にかがえました。私も童心(数十年前)に帰り、ほのぼのとした気持ちを感じました。

元気なこどもの声が聞こえる!
(10月30日第12回ちようせいこども祭り)



子どもたちが話に聞き入っていました



体験コーナーではタイヤ交換に挑戦



意思疎通支援事業の課題について語る
「千葉県聴覚障害者協会理事長」植野圭哉氏

日本では、2011年に障害者基本法が改正され「言語に手話を含む」ことが明記されました。次に必要なことは、「手話は言語」であり、そのことが実際の生活に活かされるようにするための具体的な法整備と施策です。どこでも気がねなく自由に手話ができる社会環境を実現するために必要なことは、手話言語法の制定です。本村でも条例を制定し、具体的施策によって「障がいのある人もない人も絆を深め、互いに心を通わせるまちづくり」ができることを期待します。

手話言語法の制定を目指して

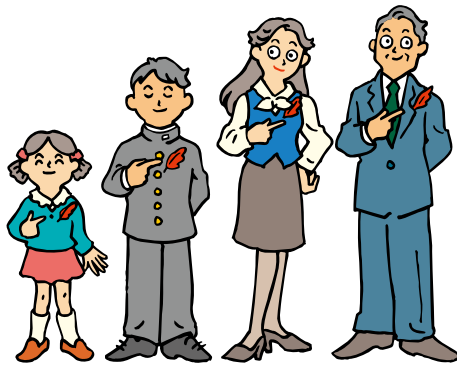
知っているようで知らない赤い羽根共同募金!

赤い羽根は、「たすけあい」「思いやり」「しあわせ」のシンボルと言われ、むかしから世界中で、勇気や良い行いのしるしとして使われてきました。

強制集金をさせている点の問題も大きいですが、私は、募金がどのように使われているか、目的や使途を明らかにすることが大事ではないかと思えます。以下の実績をみて皆さんはどう思われましたか。

共同募金は、民間福祉活動の財源として使われ、その使いみちは、大きく2とおりに分けられます。1つは、都道府県単位で使途されるもの。例えば、特別養護老人ホームのような入所施設の整備費や、福祉団体の事業費などです。もう1つは、それぞれの市区町村内の計画に基づいて使途されるもので、社会福祉協議会や小地域の福祉活動団体による地域での福祉活動のための資金です。

赤い羽根は、残念ながら強制募金としての捉え方をされているところがあるようです。最大の問題は、地域の自治会に「戸別募金」と称して



赤い羽根募金の助成で現在行われた活動 (長生村)

* 2014年度合計額 (2,406,600円)

単位 (円)

No.	活動の名称	団体名	募金の種類	助成額
1	広報PR事業	社会福祉協議会	赤い羽根共同募金	354,590
2	火災見舞贈呈事業	//	//	33,000
3	ふれあい・男の料理教室	//	//	1,674,010
4	低所得世帯への歳末お見舞事業	//	歳末たすけあい	105,000
5	小地域在宅福祉事業	//	//	240,000

* 2015年度合計額 (2,301,486円)

1	ふれあい・男の料理教室	社会福祉協議会	赤い羽根共同募金	1,674,010
2	広報PR事業	//	//	354,476
3	火災見舞贈呈事業	//	//	33,000
4	小地域在宅福祉事業	//	歳末たすけあい	240,000

* 2016年度合計額 (2,254,800円)

1	ふれあい・男の料理教室	社会福祉協議会	赤い羽根共同募金	1,591,800
2	広報PR事業	//	//	390,000
3	火災見舞贈呈事業	//	//	33,000
4	小地域在宅福祉事業	//	歳末たすけあい	240,000

* 2017年度

1	地域福祉事業	社会福祉協議会	赤い羽根共同募金	1,726,000
---	--------	---------	----------	-----------



第27回 オーストラリア青少年日本研修



萩原小の子どもたちとご対面



子どもたちと楽しく交流

在日オーストラリア大使館の協力を得て始まったオーストラリア高校との相互交流事業で今年で27回目となりました。それぞれの国での学校体験や家庭滞在（ホームステイ）などを通じて地域の国際交流化に発展し、茂原市での受け入れ（10月2日～10月8日）も5年目となりました。

Fairhills High School（フェアヒルズ ハイスクール）は、日本語教育を授業に取り入れており、日本の文化・学生・学校・日本語などに大変関心が高い学校です。互いの生徒がともに学び交流を深めることは得難い体験であり、国際的視野と感覚を培うとてもよい機会です。

滞在日程は、萩原小学校・茂原高等学校・長生高等学校・茂原樟陽高等学校での学校体験、老人ホーム訪問（共楽園）、大多喜城見学（甲冑体験）、鯛ちょうち制作体験などのプログラムを体験しました。



笠森観音を見学



鯛ちょうちんづくりを体験



天ぷらの油跳ねにびっくり！



コスプレ気分



同級生もあきれ顔



ラストナイト



御宿町月の砂漠にて



回転ずしでエンジョイ

障がい者千人雇用を目指す

(岡山県総社市長 片岡聡一氏)

政治や行政が不得意な政策を特異な政策に変えることを基本姿勢に、障がい者が生まれてから亡くなるまで市がびったり寄り添おうと考えたのが、「障がい者千人雇用」に取り組みきつかけになり、「障がい者千人雇用推進条例」を定め、商工会議所と提携し、一人ひとりを就労に結びつける努力をしています。



グリーンファームマルシェでの販売



お弁当製造 (盛り付け)

障がい者の中には働きたくない人がいるし、働かせたくない親もいますが、会社を口説き、障がい者を口説きながら、一人の障がい者に対し平均28社を紹介しています。障がい者千人雇用センターに5人のスタッフを置き、また、ハローワーク総社内に市職員を2人常駐させ、2階には「就労支援ルーム」を設け、「福祉から就労」に向けて付き添い型の支援をしています。こういった努力の結果、

5年前には障がい者の就労者数は180人にすぎなかったが、今では960人までになったそうです。

※情報誌「かがり火」

第171号より転用

※ご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

11月の活動予定

- 11月11日 議会全員協議会
- 11月15日 長生会役員会
- 11月16日 第1回災害対策特別委員会
- 11月22日 議会定例会12月会議一般質問通告締め切り
- 11月30日 議会運営協議会

お知らせ

白子町結婚活動応援後援会

「親も婚活・子も婚活」の心構え

日時 11月27日(日)

午後1時より(午後4時終了予定) 入場無料

場所 白子町青少年センターホール(白子町役場隣)

講師 第1部 山田 悟氏(少子高齢化社会研究家)

演題 「ビックリポンや 田舎の婚活事情」

第2部 賀久 はつ氏(日本助産師会元理事)

演題 「幸せの方程式」

主催 白子町社会福祉協議会 (0475(3)5746)

～未来を創る地域の力～

弁護士による

無料法律相談

日時 11月19日(土)13時
場所 山口ひろゆき宅
電話・FAX 32-15990
*より良い解決のため、相談内容を事前にお知らせ下さい(留守番電話のときは、メッセージをお願いします)

編集後記

宮城県石巻市の大川小学校の裁判の行方が話題になりましたが、広島県の原爆ドームが原爆や戦争の愚かさを伝えてきたように、大川小学校の校舎も残すことで、地震や津波の恐ろしさや命の大切さを後世に伝えることができるきつかけになればいいと願っています。警報が鳴り響く寒い校庭で、子どもたちは危険を察し、逃げたがっていたが、それでも先生を信じて、指示をじっと待っていた。その事実から目を背けてはいけないと思います。

(A・S)